

名前

いちごドリルプリント

答え合わせ・解説

問1	答え 4 夏目漱石	夏目漱石と正岡子規は、現在の東京大学の予備門にあたる学校で出会い、深い友情を築きました。正岡子規が俳句や短歌の改革、そして野球の普及に努めた一方で、漱石はイギリス留学での経験を糧に、近代日本を代表する小説を次々と世に送り出しました。明治時代の文学は、西洋の思想を吸収しながら、日本独自の表現を模索する中で発展していきました。
問2	答え 1 中京工業地帯	愛知県、三重県、岐阜県に広がるこの工業地帯は、豊田市の自動車工業や四日市市の石油化学工業などを背景に、製造品出荷額で日本最大となっています。特に自動車産業を含む機械工業の割合が極めて高いことが最大の特徴です。
問3	答え 2 訪問販売などで契約した後、一定期間内であれば損害賠償や違約金を支払うことなく無条件で契約を解除できる仕組み	クーリング・オフ制度の最大の特徴は、理由を問わず「無条件」で解除できる点にあります。これに対し、商品の欠陥による損害賠償を規定するのは製造物責任法（PL法）、事業者の不適切な勧誘（嘘の説明など）による取り消しを規定するのは消費者契約法であり、それぞれ制度の趣旨が異なります。また、自ら店舗へ出向いて購入した場合は、原則としてクーリング・オフの対象外となります。
問4	答え 3 地形断面図	地形断面図は、地形図の等高線を読み取り、特定の地点間の標高の変化をグラフのように示したものである。これを用いることで、土地の傾斜の急緩や、尾根・谷などの起伏を視覚的に把握することができる。地図を真上から見るだけでなく、断面として捉えることで、実際の移動の険しさや土地の形状を具体的にイメージすることが可能になる。
問5	答え 2 孫文が革命の理念として三民主義を提唱し、長年中国を支配してきた清を倒して、アジアで最初の共和国である中華民国を成立させた。	19世紀末から列強の侵食を受けていた中国（清）では、孫文らによって組織的な革命運動が進められていました。1911年の武昌起義をきっかけに辛亥革命が広まると、翌1912年には中華民国が建国され、それまで2000年以上続いてきた皇帝による独裁政治が終わりを告げました。この革命は、当時の日本などのアジア諸国にいた留学生や活動家たちにも強い影響を及ぼしています。
問6	答え 1 議会在首長に対する不信任決議を行った場合、首長は対抗手段として議会を解散することができる。	二元代表制では、執行機関である首長と議決機関である議会在、互いに抑制し合い均衡を保つ仕組みが重視されています。議会在が首長を信頼できないとして不信任決議を行った際、首長はそれを受けて議会を解散し、住民の信を問うことができます。解散しない場合は、首長は職を失うことになります。
問7	答え 4 感染症の予防や公害対策、食品の安全確保などを通じて国民の健康保持を図る「公衆衛生」の増進	憲法第25条第2項には「国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない」と記されています。このうち公衆衛生は、感染症の拡大防止や予防接種の実施、ゴミ処理や上下水道の整備といった、集団としての健康や安全な生活環境を維持・向上させるための行政活動を指します。
問8	答え 4 広大な臨海埋め立て地を利用して、原料の輸入に便利な石油精製所や工場をパイプラインで結んだ石油化学コンビナートが形成されたため。	京葉工業地域は、戦後の高度経済成長期に東京湾を埋め立てて造成された広大な土地に、大規模な工場群を計画的に配置したことで成立しました。石油化学コンビナートでは、海外から輸入された原油を精製する工場と、そこから得られた原料を用いてプラスチックなどを製造する工場が連携して生産効率を高めています。この計画的な開発が、特定の品目である化学工業に特化した産業構造を生み出す要因となりました。
問9	答え 3 各国が自国の得意な製品の生産に特化して輸出し、不得意な製品を輸入することで、互いの利益を最大化できるから。	国際分業は、各国が比較的に優位な（得意な）分野に力を入れ、それらを貿易で交換することによって、参加する国々がそれぞれに利益を得ることを目的としています。これにより、世界全体での資源の有効活用が進みます。
問10	答え 2 配当	株式会社は、出資をしてくれた株主に対して、事業で得た利益を還元する仕組みを持っています。この分配金のことを配当と呼びます。銀行にお金を預けたり、貸し付けたりした際に受け取る「利息（金利）」とは、その出資の形態や性質が異なる点に注意が必要です。
問11	答え 1 収穫した稲の約3パーセントを、地方の役所に納める。	「租」は他の税と異なり、人に対してではなく「土地（口分田）」に対して課せられる性格を持っていました。また、庸や調が都まで運んで納めなければならない負担の重い税であったのに対し、租は収穫した稲をその地域の役所に納める形式がとられていました。選択肢にある労役の代納は「庸」、特産品の納入は「調」、地方での労働は「雑徭」の説明です。
問12	答え 1 適地適作	アメリカ合衆国は広大な国土を持ち、地域によって気候や土壌が大きく異なります。そのため、それぞれの土地の自然環境を最大限に活かし、最も効率よく生産できる農作物を選んで栽培する「適地適作」が発達しました。これにより、世界有数の農業国として高い生産性を維持しています。